

水害・土砂災害に備えて

島 根 県

〈浜田会場〉

本日の説明会の流れ

- ①災害リスクを知ること。
- ②避難に資するため、防災情報を入手すること。
- ③避難情報の意味を理解するとともに、
避難に時間を要することを考慮し、「**避難準備・高齢者等避難開始**」の段階で避難を開始すること。
※「避難準備情報」の名称変更
- ④適切な避難に向けて、避難確保計画の作成
及び訓練の実施をすること。

1. 災害リスクの把握

2. 防災情報の入手

3. 避難情報の活用

4. 避難確保計画の作成

1. 災害リスクの把握 ～土砂災害の種類～

[土砂災害]

- ① 背後等に急傾斜地(がけ)があり、降雨により崩壊し、被害のおそれがある場合
- ② 土石流が発生し、被害のおそれがある場合
- ③ 地すべりが発生し、被害のおそれがある場合

がけ崩れ



土石流



地すべり



広島県提供



1. 災害リスクの把握 ～人命を奪う土砂災害～

自然災害による死者・行方不明者のうち、土砂災害に占める割合が高い。
土砂災害による死者・行方不明者のうち、災害時要配慮者が約6割を占める。

■ 自然災害による死者・行方不明者数

昭和42年～平成25年 (阪神・淡路大震災・東日本大震災
における死者・行方不明者を除く)

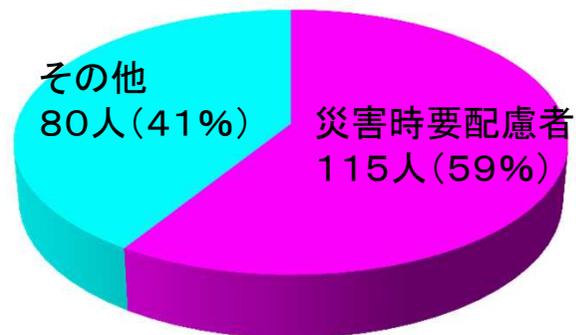


※各年の死者・行方不明者のうち、全自然災害については防災白書(平成26年版)による。土砂災害については国土交通省砂防部調べ

福島県白河市葉ノ木平
平成23年3月11日発生 死者13名

■ 土砂災害による死者・行方不明者数のうち災害時要配慮者の割合

平成21年～平成25年

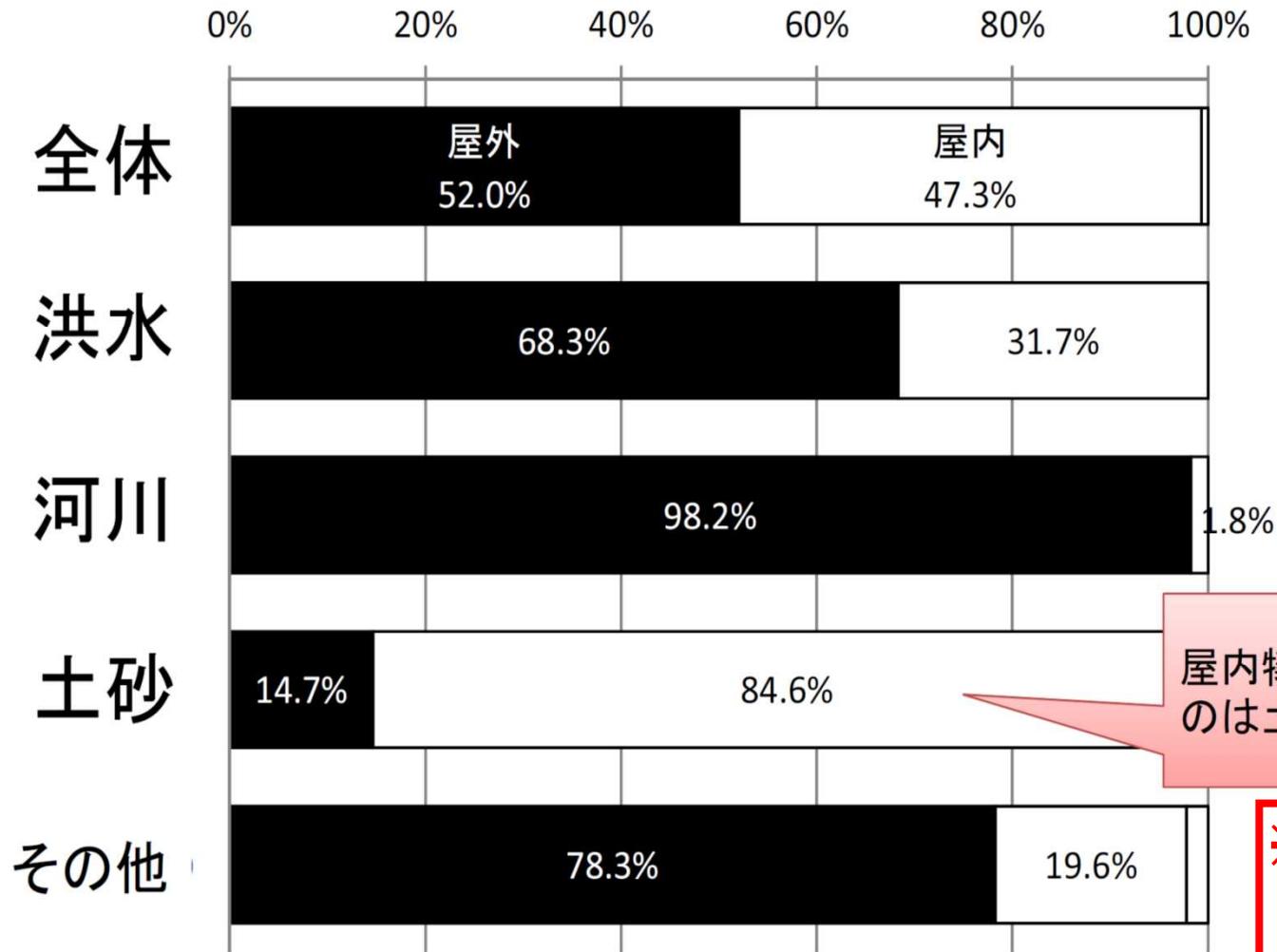


山口県防府市
平成21年7月発生 死者7名(災害時要配慮者)

※国土交通省砂防部調べ

1. 災害リスクの把握

～原因・避難場所別の犠牲者数（2004－2013）～



屋内犠牲者が多いのは土砂災害のみ

※危険な場所から安全な場所へ移動することが基本

第3回「総合的な土砂災害対策検討ワーキンググループ」（内閣府、平成27年3月）
資料2-2 2014年8月広島豪雨災害時の犠牲者の特徴と課題（牛山委員資料）より

1. 災害リスクの把握 ～島根県の過去の豪雨災害～

発 生 年 月	被災地	死者	行方不明者	負傷者
昭和39年7月 梅雨前線豪雨	県東部	108	2	398
昭和47年7月 梅雨前線豪雨	県全域	26	2	79
昭和58年7月 梅雨前線豪雨	県西部	103	4	159
昭和60年7月 梅雨前線豪雨	県西部	—	—	9
昭和63年7月 梅雨前線豪雨	県西部	2	4	29
平成18年7月 梅雨前線豪雨	県全域	5	—	12
平成19年8月 豪雨	隠岐郡	—	—	1
平成22年7月 豪雨	県東部	2	—	1
平成25年7月・8月 豪雨	県西部	1	1	1

犠牲者の約8割が土砂災害によるものです

平成10年8月27日の集中豪雨により。福島県白河郡西郷村の芝原沢で土石流が発生し、社会福祉施設「太陽の国からまつ荘」が被災し、死者5名、負傷者1名の被害が発生。



1. 災害リスクの把握 ～要配慮者利用施設での被災事例②～



1. 災害リスクの把握 ～平成28年 全国の土砂災害発生状況～

平成28年9月30日現在
土砂災害発生件数

1,394件

- 土石流等 : 376件
- 地すべり : 43件
- がけ崩れ : 975件

【被害状況】

人的被害：死者	18名
行方不明者	0名
負傷者	13名
人家被害：全壊	37戸

8/30 土石流等 しもへいぐんいわいずみちよう 岩手県下閉伊郡岩泉町



4/16 土石流等 あそぐん みなみあそむら 熊本県阿蘇郡南阿蘇村



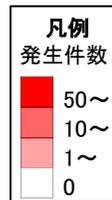
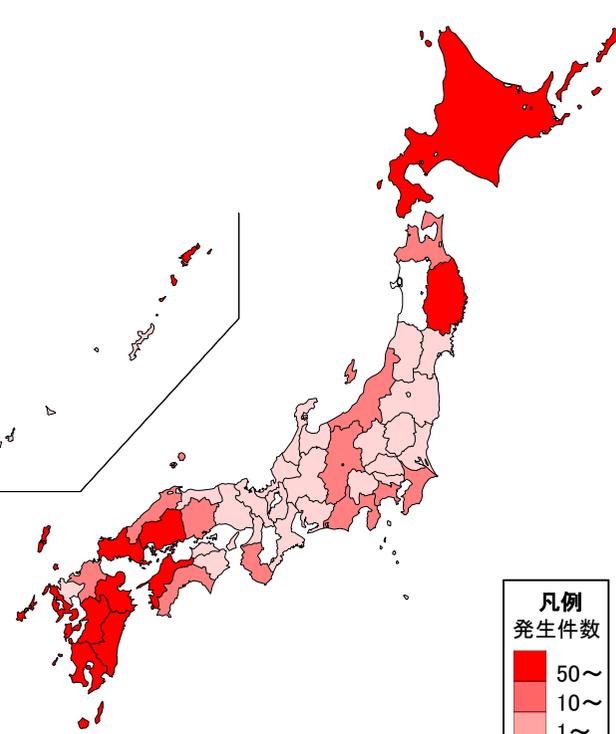
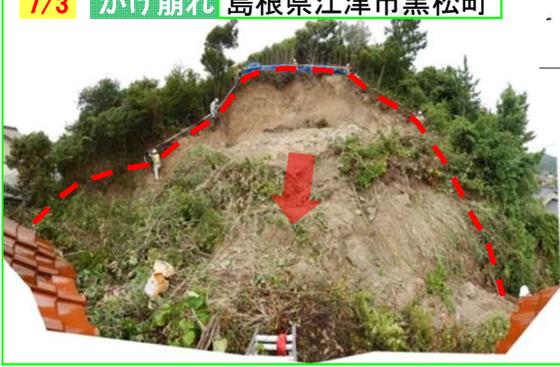
8/30 がけ崩れ しもへいぐんいわいずみちよう 岩手県下閉伊郡岩泉町



6/23 土石流等 かさおかし こうのしま 岡山県笠岡市神島



7/3 がけ崩れ ごうつし くるまつちよう 島根県江津市黒松町



4/16 地すべり あそぐん みなみあそむら 熊本県阿蘇郡南阿蘇村

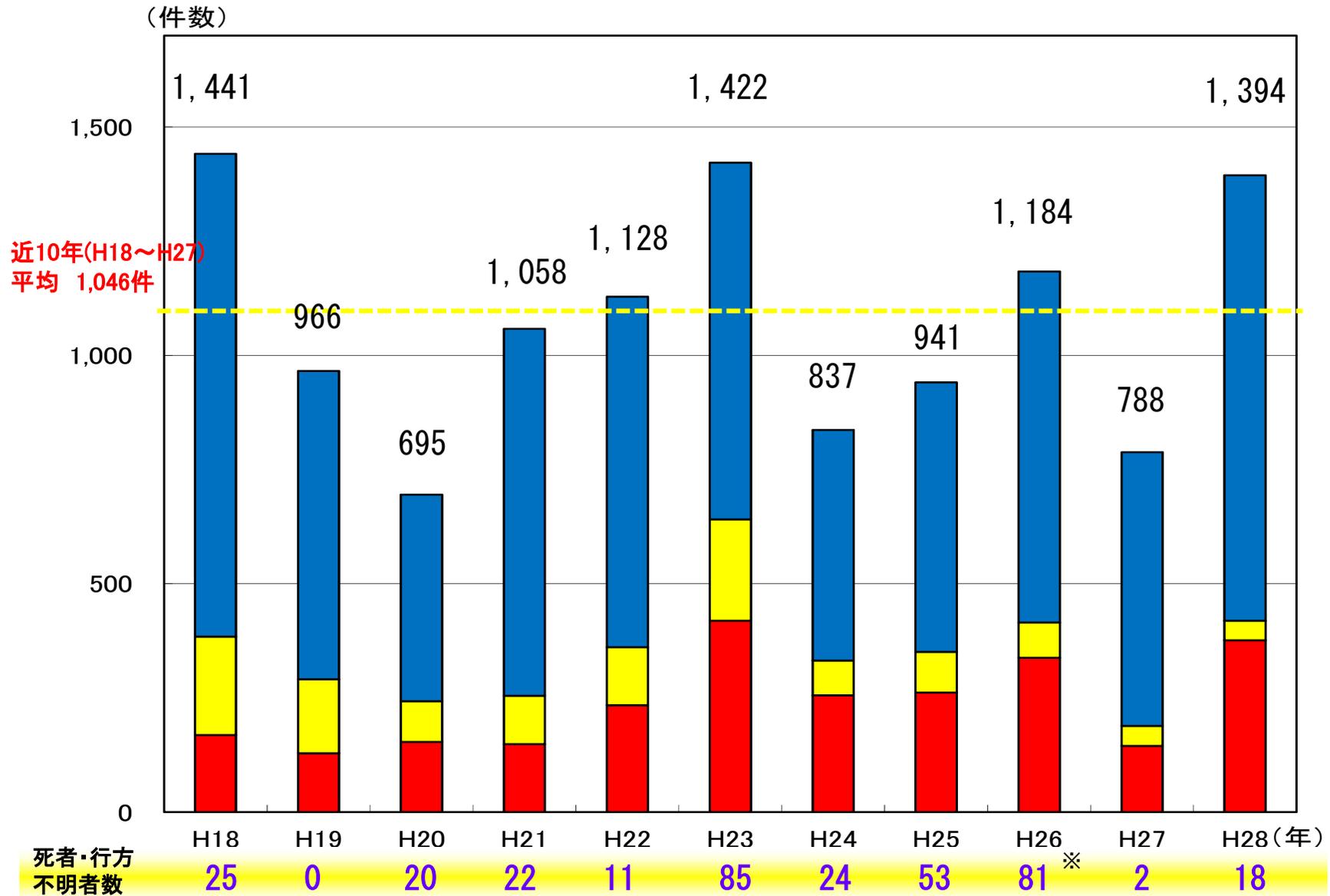


1. 災害リスクの把握 ～近年の土砂災害発生件数（H18-H28）～

土砂災害
発生件数

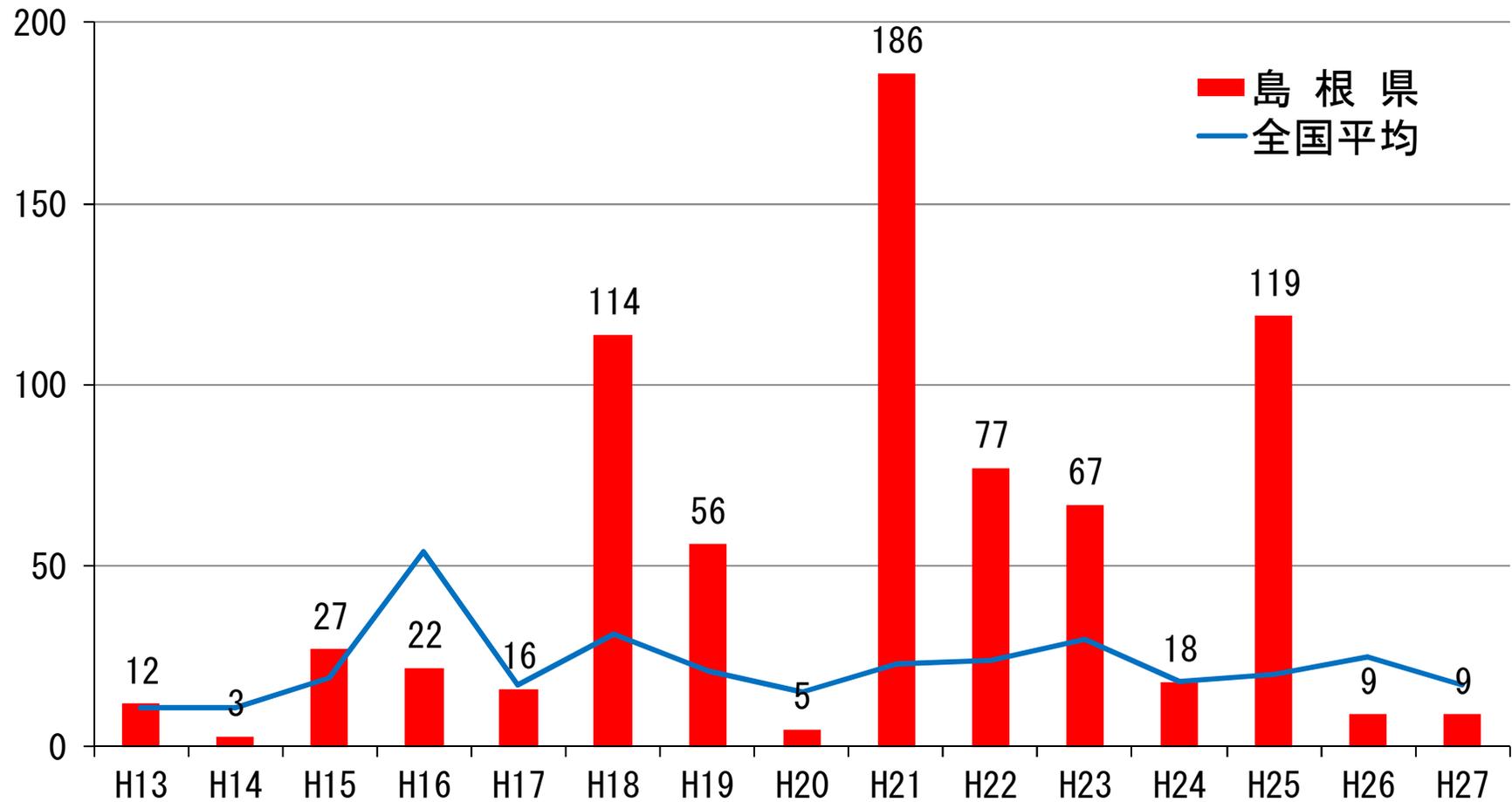
■土石流等 ■地すべり ■がけ崩れ

平成28年9月30日現在



※この他に広島土砂災害により災害関連死3名

1. 災害リスクの把握 ～島根県の土砂災害発生件数（H13-H27）～ 島根県



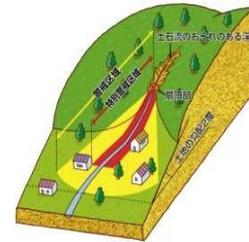
過去10年では全国第4位の発生件数

1. 災害リスクの把握 ～ [Where] 土砂災害のおそれのある場所～

急傾斜地の崩壊



土石流



地すべり



土砂災害警戒区域

○土砂災害が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがある区域を指定

●情報伝達・警戒避難体制の整備【市町村等】

市町村地域防災計画において、土砂災害警戒区域ごとに、土砂災害に関する情報収集・伝達等その他警戒避難体制に関する事項について定める。

●ハザードマップの配布【市町村等】

警戒避難を確保する上で必要な事項を住民に周知させるため、避難地や情報伝達手段等を記載したハザードマップなどの配布等必要な措置を講じる。

土砂災害ハザードマップの作成・配布（茨城県銚田市）



住民の避難訓練状況（沖縄県浦添市）



土砂災害特別警戒区域

○土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがある区域を指定

●特定開発行為に対する許可制【都道府県】

住宅宅地分譲や社会福祉施設、学校、医療施設の建築のための行為は、基準に従ったものに限って許可される。

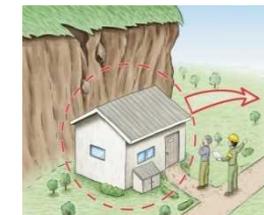
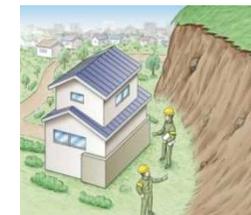
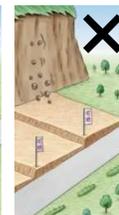
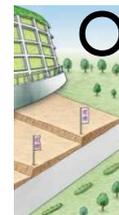
●建築物の構造規制【都道府県または市町村】

居室を有する建築物は、安全性を確保できる構造となっているかどうか、建築確認がされる。

●建築物の移転等の勧告【都道府県】

住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれ大きいと認めるときは、建築物の所有者等に対し、移転等の勧告の制度がある。

特定開発行為に対する許可制 建築物の構造規制 建築物の移転等の勧告

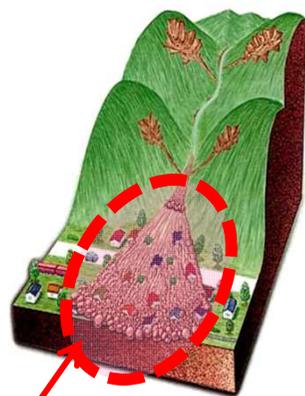


1. 災害リスクの把握

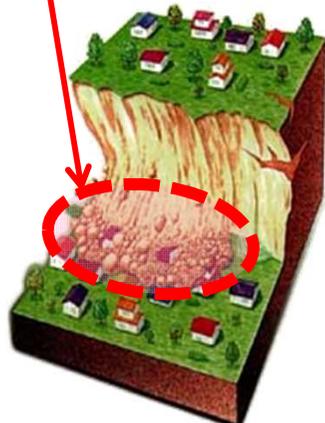
～ [Where] 土砂災害のおそれのある場所を知る (ハザードマップ) ～

ハザードマップには、次の内容が記載されたものです。

- ①土砂災害に関する情報の伝達方法
- ②急傾斜地の崩壊等が発生するおそれがある場合における避難施設その他の避難場所及び避難路その他の避難経路に関する事項
- ③その他警戒区域における円滑な警戒避難を確保する上で必要な事項)

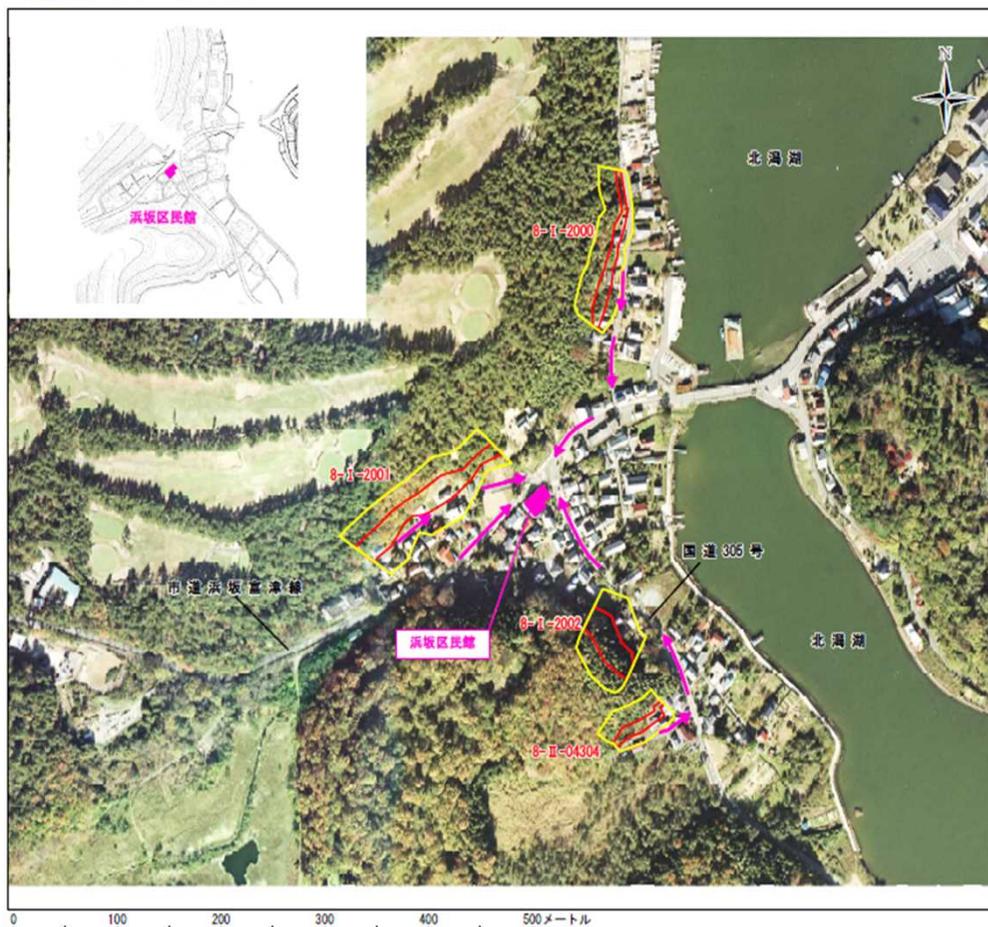


土砂災害の危険性がある区域



土砂災害ハザードマップ

■土砂災害に備えて事前に避難場所の位置を把握しておきましょう！また避難場所へ安全に行けるように避難路を確認しておきましょう！



地図の見方	
がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)	
土砂災害特別警戒区域	(土砂災害により甚しい危害のおそれがある土地の区域)
箇所番号	8-I-2000
土砂災害警戒区域	(土砂災害により危害のおそれがある土地の区域)
土石流	
箇所番号	8-II-04304
土砂災害特別警戒区域	
土砂災害警戒区域	
避難場所	浜坂区民館
避難路	
【地区の名称】	
浜坂地区	
*あなたの最寄の避難場所を知っておきましょう	
◆避難場所メモ◆	
避難場所の名称	浜坂区民館
住所	あわら市浜坂4-5
電話番号	0776-79-1844
避難場所までの距離	
距離	m<small>くらい 徒歩 分<small>くらい

1. 災害リスクの把握

～島根県の土砂災害警戒区域等の指定状況～

島根県

平成28年12月末現在

	土砂災害警戒区域（イエロゾーン）				土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）				
	急傾斜地	土石流	地すべり	計	急傾斜地	土石流	地すべり	計	備考
松江市	2,056	1,120	110	3,286			—		調査結果公表済み
安来市	1,023	1,000	8	2,031			—		調査結果公表済み
雲南市	2,113	1,513	65	3,691			—		調査中(一部公表)
奥出雲町	1,014	820	23	1,857			—		調査未着手
飯南町	469	464	1	934			—		調査未着手
出雲市	1,750	1,137	180	3,067			—		調査結果公表済み
大田市	1,834	1,115	79	3,028			—		調査結果公表済み
川本町	342	209	14	565			—		調査結果公表済み
美郷町	593	526	26	1,145			—		調査中(一部公表)
邑南町	941	863	17	1,821			—		調査未着手
浜田市	2,419	1,458	71	3,948			—		調査結果公表済み
江津市	928	497	19	1,444	672	240	—	912	調査結果公表済み
益田市	1,391	1,242	43	2,676			—		調査結果公表済み
津和野町	486	472	21	979			—		調査結果公表済み
吉賀町	283	311	0	594			—		調査中
海士町	101	71	6	178			—		調査未着手
西ノ島町	74	64	3	141			—		調査未着手
知夫村	33	28	1	62			—		調査未着手
隠岐の島町	362	282	34	678			—		調査未着手
計	18,212	13,192	721	32,125	672	240	—	912	

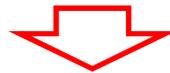
※土砂災害特別警戒区域は旧江津市のみ指定済み

約500の要配慮者利用施設が土砂災害警戒区域に立地

島根県のホームページから「マップonしまね」をクリック

The screenshot shows the homepage of the Shimane Prefectural Government. At the top left is the logo and name '島根県 Shimane Prefectural Government'. To the right is a search bar labeled 'サイト内検索' and 'Google™ Custom Search'. Below the search bar are navigation links: '組織から探す', 'サイトマップ', and 'カレンダー (外部サイト)'. A horizontal menu contains categories: 'トップ', '防災・安全', '観光', '子育て・教育', '医療・福祉', 'くらし', 'しごと・産業', '環境・県土づくり', and '県政・統計'. The main banner features a scenic view of mountains with the text '島根には本物がある。ご縁の国しまね' and a 'プロモーションサイト' link. To the right of the banner are two smaller promotional images: '世界遺産石見銀山ガイド' and '隠岐ユネスコ世界ジオパーク'. Below the banner, there are several content blocks. The '観光関連番組放送予定一覧' block is partially visible. The '島根県統合型GIS マップonしまね' block is highlighted with a red border and contains the text: '島根県統合型GIS マップonしまね' and '島根県の様々な行政情報を地図上で閲覧できるほか、一般県民の方からの情報発信も可能なシステムです。'. Below it is the '島根の交通とアクセス' block. At the bottom left is the '島根県道路カメラ情報' block. On the right side, there is a '県政広報誌' block and a '県政ピックアップ' section with various links like '県例規', '県報', '島根総合発展計画', etc.

「マップonしまね」の地図カテゴリ選択で「防災」をクリック



これまでに指定された

- ・土砂災害警戒区域
- ・土砂災害特別警戒区域

の位置情報を公開しています。



未指定であっても調査が完了した箇所については、基礎調査結果として

- ・土砂災害特別警戒区域

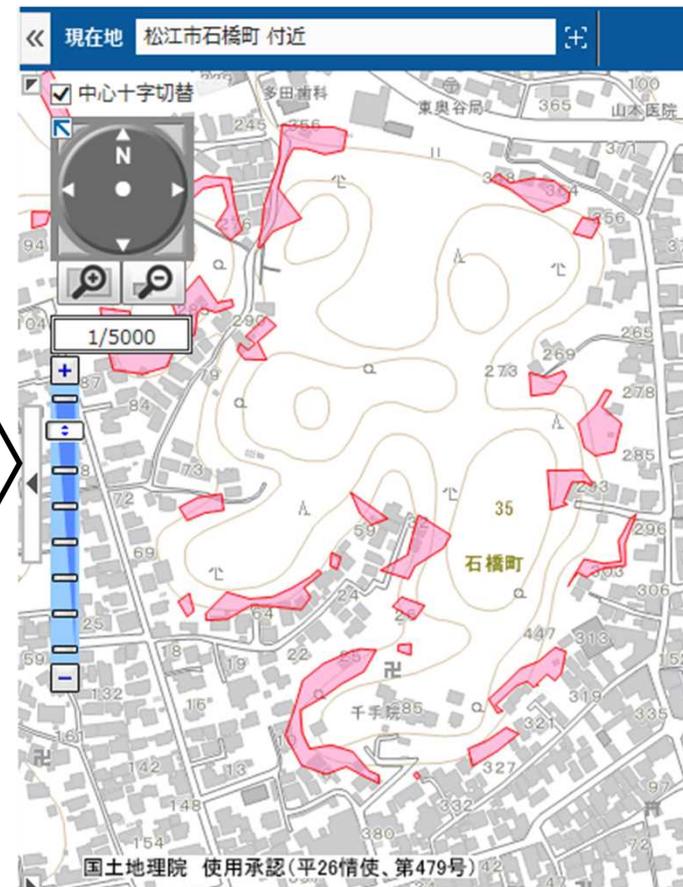
の指定予定地を公表しています。

マップonしまねで「基礎調査結果」も確認

「土砂災害警戒区域／土砂災害特別警戒区域」



「基礎調査結果」(特別警戒区域)



※平成28年12月末現在で土砂災害特別警戒区域の指定は旧江津市のみです。

「施設の位置と区域を確認しましょう」

1. 災害リスクの把握

2. 防災情報の入手

3. 避難情報の活用

4. 避難確保計画の作成

土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報は、降雨による土砂災害の危険が高まったときに市町村長が警戒避難勧告等を発令する際の判断を支援するため、都道府県と気象庁が共同で発表している情報。

土砂災害警戒情報のしくみ

都道府県と気象台は、土砂災害警戒情報の発表基準を、過去の土砂災害発生・非発生時の雨量データをもとに、地域ごとに設定。

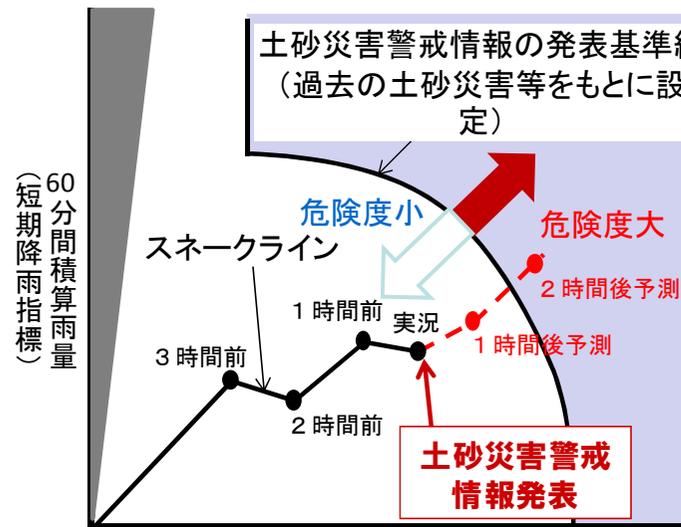
設定に当たって、土砂災害は、地中にたくさんの雨が貯まったところに強い雨が降ると、発生しやすくなるという特徴があることが考慮されている。

気象庁の解析雨量等をリアルタイムで監視し、避難に必要な時間を考慮して、2、3時間後に発表基準線を超えると予想される場合に、土砂災害警戒情報を発表。

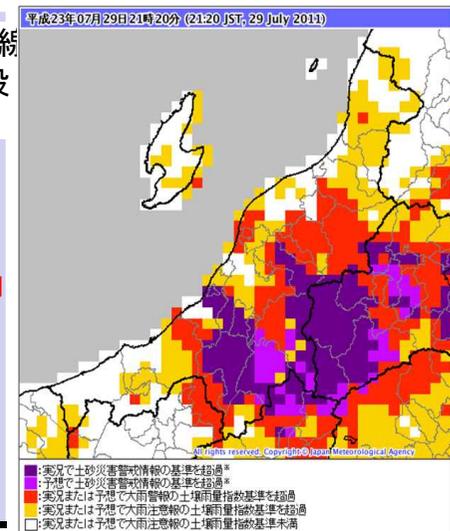


土砂災害警戒情報の発表例

土砂災害警戒情報のテレビでの表示例



土壌雨量指数 (長期降雨指標)
土砂災害警戒情報の発表基準



※ 山形県、大分県、高知県、長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県では、府県の監視基準と気象庁の監視基準に基づいて土砂災害警戒情報を発表しますが、土砂災害警戒判定メッシュ情報は気象庁の監視基準のみで判定しています。灰色表示は、土砂災害警戒判定メッシュ情報の判定外領域です。

土砂災害警戒判定メッシュ情報は、土壌雨量指数及び降雨の実況・予測に基づいて、土砂災害発生危険度を5kmメッシュ毎に階級表示した分布図です。土砂災害警戒情報と大雨警報(土砂災害)・大雨注意報は、気象状況等を総合的に判断して発表します。このため、土砂災害警戒判定メッシュ情報の階級表示とは一致しない場合があります。

島根県のホームページから「防災・防犯」をクリック



English 中文 Português 한글 Filipino やさしいにほんご サイトマップ
ふりがな: オン オフ 設定: A A A 文字サイズ: A- A+ 読み上げ



TOP



2. 防災情報の入手 ～島根県が提供するリアルタイム雨量情報～

島根県

島根県 土砂災害警戒リアルタイム雨量 お知らせ 全国でゲリラ豪雨が多発しています。防災情報に注意して「早めの避難」

リアルタイム雨量情報 2016/11/15 14:40(現在)

リアルタイム雨量情報

トップ

松江地区
松江市、安来市

出雲地区
出雲市

雲南地区
雲南市、奥出雲町、飯南町

大田邑智地区
大田市、美郷町、川本町、邑南町

浜田地区
江津市、浜田市

益田地区
益田市、津和野町、吉賀町

隠岐
隠岐の島町、海士町、西ノ島町、知夫村

リアルタイム雨量情報

●マウスカーソルをシンボルに移動すると最新の雨量情報を表示します。
●クリックするとさらに詳しい情報を表示します。

表示間隔 60 分 <<前項 1 / 2 次項>>

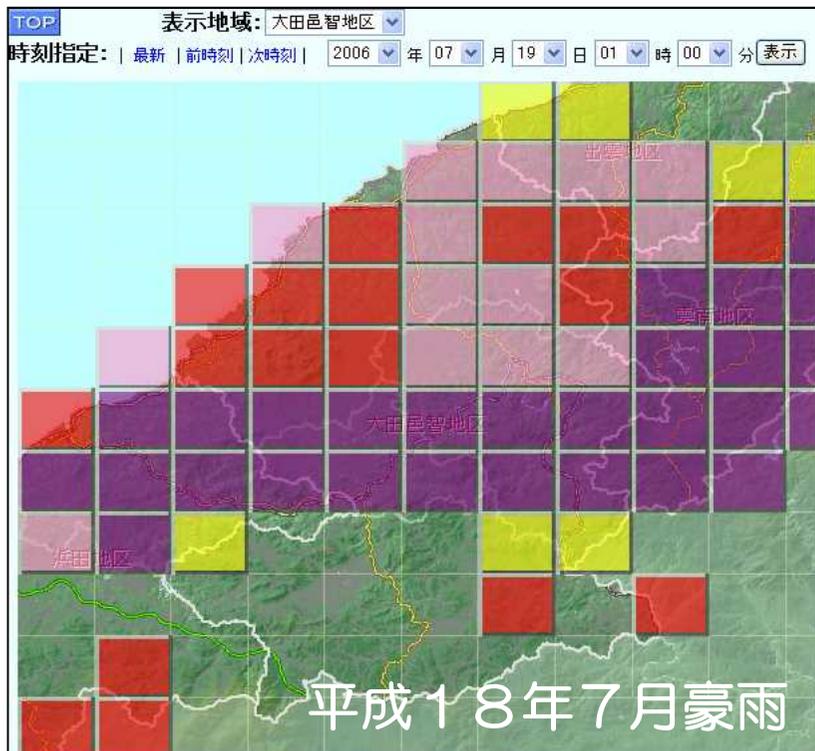
観測所名 市町村	松江土木 松江市		上大野 松江市		上本庄 松江市		北講武 松江市		加賀 松江市		福浦 松江市		片江 松江市		熊野 松江市		大谷 松江市		佐々布 松江市	
観測時刻／項目	時間	連続	時間	連続	時間	連続	時間	連続	時間	連続	時間	連続	時間	連続	時間	連続	時間	連続	時間	連続
2016/11/28 16:00	0	22	0	26	0	32	0	25	0	20	0	24	0	22	0	29	0	26	0	22
2016/11/28 17:00	0	22	0	26	0	32	0	25	0	20	0	24	0	22	0	29	0	26	0	22
2016/11/28 18:00	1	23	0	26	1	33	1	26	0	20	0	24	0	22	0	29	0	26	0	22
2016/11/28 19:00	1	24	1	27	1	34	0	26	0	20	1	25	1	23	0	29	0	26	0	22
2016/11/28 20:00	1	25	0	27	0	34	0	26	0	0	1	26	2	25	2	31	1	27	1	23
2016/11/28 21:00	0	25	1	28	0	34	1	27	0	0	1	27	0	25	0	31	0	27	0	23
2016/11/29 05:00	0	26	0	28	0	35	0	27	0	1	0	27	0	25	0	34	0	29	0	24

時間雨量 20 mm以上
連続雨量 100 mm以上

土砂災害の危険性が高まります。
雨の降り方に注意しましょう。

「施設の近くの雨量情報に注意しましょう」

何時間後に土砂災害発生の危険性が高まるか



5キロメッシュ地図で表示

- レベル1 3時間以内に危険性が高まる状況
- レベル2 2時間以内に危険性が高まる状況
※土砂災害警戒情報発表
- レベル3 1時間以内に危険性が高まる状況
- レベル4 すでに危険性が高い状況です

レベル1 : 「避難準備・高齢者等避難開始」の目安

レベル2 : 「避難勧告」の目安

「避難の判断材料に活用しましょう」

しまね防災情報の「しまね防災メール」をクリック

しまね防災情報
Shimane Disaster Prevention Information

English 中文 Português 한글 Filipino やさしいにほんご サイトマップ

ふりがな: オン オフ 色設定: A A A 文字サイズ: A- A+ 読み上げ

トップページ 気象情報等

TOP

しまね防災メール
Shimane disaster prevention mail
ご登録はこちらから Register from here

ハザードマップ
Hazard map
国土交通省ホームページへのリンク

土砂災害(特別)警戒区域
Sediment Disaster Prone Areas

噴火警報・予報
Volcano Warnings
気象庁ホームページへのリンク

災害への備え

しまね子供防災塾

しまね防災メール 2013/12/16

新規登録・変更方法

手順1. 空メールを送信する。

bousai-shimane@xpressmail.jp 宛てに空メールを送信

下記QRコードを利用してbousai-shimane@xpressmail.jpのアドレスを読み込むことができます。

※本文を入力しないとメールが送信できない場合は、スペース(空白)等を入力して送信してください。

手順2. 配信希望情報等を登録する。

登録用メールが30分以内に届きます。
免責事項をご確認の上、メール本文内に記載された登録用URLをクリックし、希望する配信情報等を登録してください。
配信情報を変更する場合、登録画面には現在登録している項目が選択された状態で表示されます。

配信を希望する地域と情報を選択し登録

■地域選択

配信を希望する地域をチェックしてください。

- 島根県全域
- 【松江地区】
- 松江市 安来市
- 【出雲地区】
- 出雲市
- 【雲南地区】
- 雲南市 奥出雲町 飯南町
- 【大田邑智地区】
- 大田市 川本町 美郷町 邑南町
- 【浜田地区】
- 浜田市 江津市
- 【益田地区】
- 益田市 津和野町 吉賀町
- 【隠岐】
- 海士町 西ノ島町 知夫村 隠岐の島町

■配信情報選択

配信を希望する情報をチェックしてください。

◆気象注警報

【特別警報】

- 大雨 高潮 波浪
- 暴風 暴風雪 大雪

※登録者全員に配信します。

【警報】

- 大雨 洪水 高潮
- 波浪 暴風 暴風雪
- 大雪

【注意報】

- 大雨 洪水 高潮
- 波浪 強風 雷
- 濃霧 乾燥 大雪
- 雪崩 風雪 融雪
- 低温 霜 着水
- 着雪

◆地震・津波情報

- 県内震度3以上
- 県内震度4以上
- 県外震度5強以上
- 津波注意報(県沿岸)

◆水防情報

- 【洪水予報】
- 洪水予報
- 【河川水位情報】
- 水防団待機水位
- 氾濫注意水位
- 避難判断水位

◆土砂災害情報

- 土砂災害警戒情報
- 土砂災害危険度情報

◆道路規制情報

- 全面通行止め(災害など)
- 全面通行止め(工事、行事)
- 片側交互通行(災害など)[島根県のみ]

※高速道路の規制情報は、登録者全員に配信します。

◆緊急情報

- 緊急情報
- 国民保護情報
- 火山情報

※登録者全員に配信します。

◆その他の情報

- 府県気象情報
- 竜巻注意情報
- 大気汚染情報
- 台風情報(位置)
- 府県高温注意情報

**必要な防災情報が
発表と同時に携帯や
パソコンに自動配信
されます。**

**市町村が配信する防
災メールもありますの
で確認してください。**

確認

■しまね防災情報から

<http://www.bousai-shimane.jp/>

■土砂災害警戒リアルタイム雨量

http://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/sabo_uryou/www/i/

■土砂災害危険度情報

http://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/sabo_uryou/www/keikai/i/

■マップonしまね（土砂災害警戒区域／土砂災害特別警戒区域）

<http://web-gis.pref.shimane.lg.jp/shimane/G0303G?mid=1576>

■マップonしまね（土砂災害特別警戒区域の指定予定地）

<http://web-gis.pref.shimane.lg.jp/shimane/G0303G?mid=10355>

■気象庁や市町村のホームページから

■土砂災害に関する連絡・相談先

お近くの県土整備事務所（局）、市町村役場

または島根県砂防課 TEL(0852)22-6261 FAX(0852)22-5788

1. 災害リスクの把握

2. 防災情報の入手

3. 避難情報の活用

4. 避難確保計画の作成

土砂災害

がけ崩れ
土石流
地すべり



災害の特徴

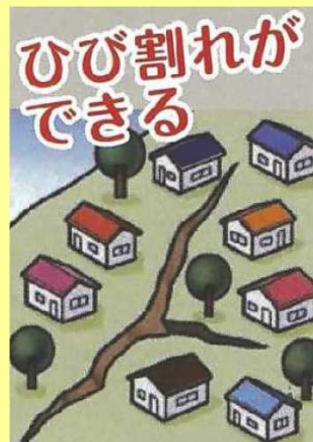
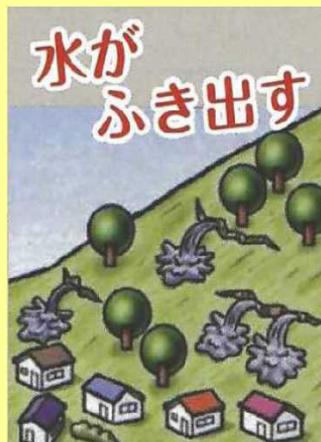
- 局所的に被害が発生
- 降雨を起因として発生し、突発的に被害が発生
- 土砂と石礫が高速で移動するため、家屋の破壊を生じ、人的被害が発生しやすい
- 斜面があればどこでも起こる可能性がある
- 地形そのものが変化

避難行動に関する特徴

- 目視による確認が比較的困難であるため、危険性を認識しにくい
- 降雨や地形、地質等の複数の要因が影響するため、精度の高い発生予測が困難

3. 避難情報の活用 ～土砂災害の前兆現象について～

土砂災害が起こる前には、前兆現象と呼ばれる前ぶれがみられることがあります。前兆現象に気づいたときは、周りの人に知らせて、早く避難しましょう。



3. 避難情報の活用 ～避難行動について～

[各人の避難行動の原則]

- ・自然災害に対しては、各人が自らの判断で避難行動をとることが原則である。
- ・台風等の場合、「避難準備・高齢者等避難開始」が発令された後、暴風雨となって立ち退き避難が難しくなることも想定されることから、早めの避難行動をとる心得が必要である。

[避難行動の考え方]

「避難行動は」は、自然災害から「命を守るための行動」であり、次に掲げる事項をできる限り事前に明確にしておく必要がある。

- ① 災害種別毎の命の脅威がある場所を特定すること ⇨ Where
- ② それぞれの脅威に対して、どのような避難行動をとれば良いかを明確にすること ⇨ How
- ③ どのタイミングで避難行動をとることが望ましいかを明確にすること ⇨ When

避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン(内閣府(防災担当):平成27年8月)

URL: <http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinankankoku/index.html>

地震, 豪雨, 火山活動などの異常な自然現象が発生している時期

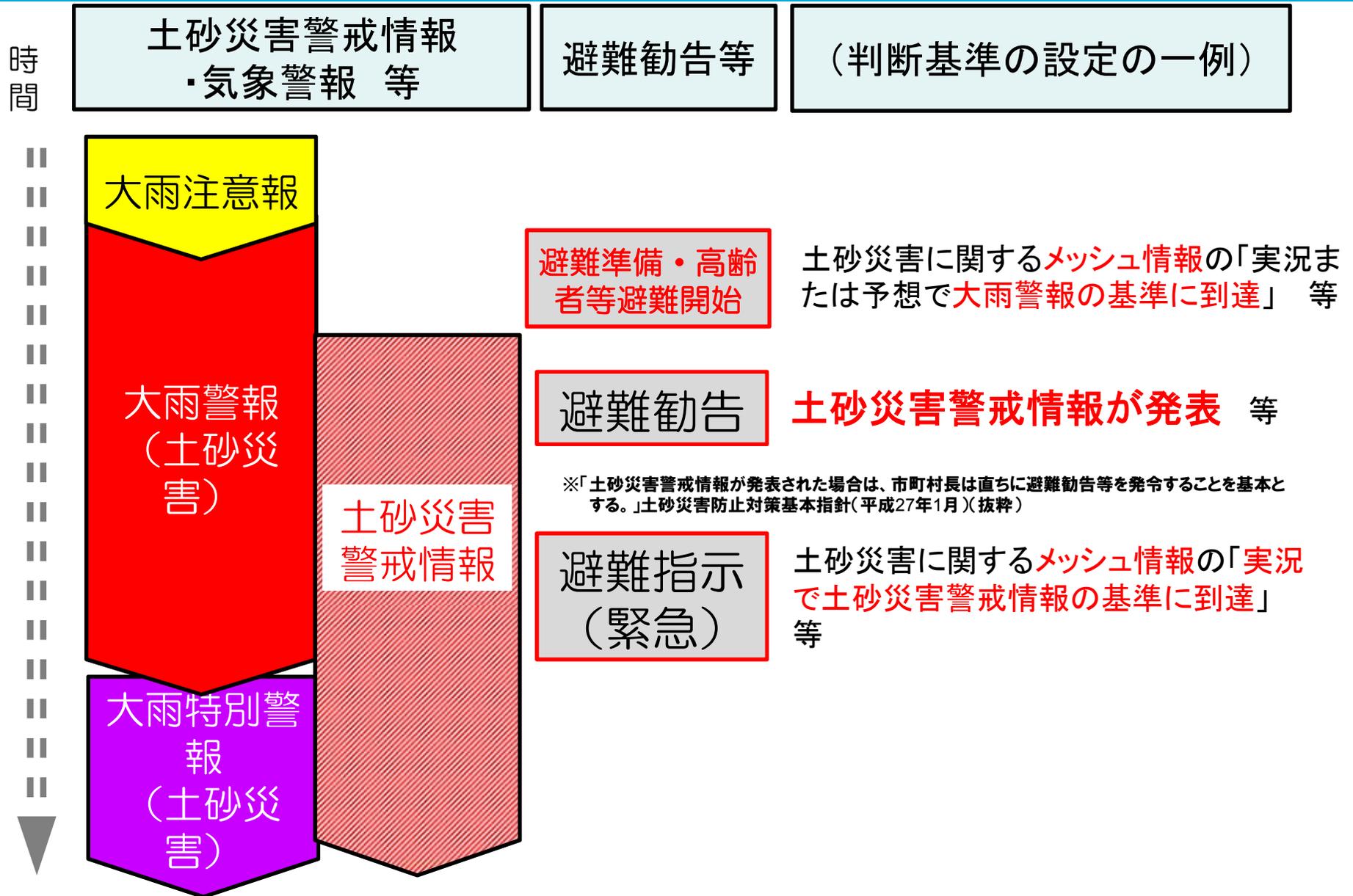
普段は安全だが、
ある時期に危険が予想される場所
から、より安全性の高い場所へ移動する。

Where When How が重要!

立ち退き避難が必要な住民等に求める行動	
避難準備・高齢者等避難開始	<ul style="list-style-type: none"> ・(災害時) <u>要配慮者は、立ち退き避難する。</u> ・立ち退き避難の準備を整えるとともに、以後の防災気象情報、水位情報等に注意を払い、自発的に避難を開始することが望ましい。 ・特に、他の水災害と比較して突発性が高く予測が困難な土砂災害については、避難準備が整い次第、土砂災害に対応した開設済みの指定緊急避難場所へ立ち退き避難することが強く望まれる。
避難勧告	<ul style="list-style-type: none"> ・予想される <u>災害に対応した指定緊急避難場所へ立ち退き避難する。</u> ・指定緊急避難場所への <u>立ち退き避難はかえって命に危険を及ぼしかねないと自ら判断する場合には、「緊急的な待避場所」</u>(近隣のより安全な場所、より安全な建物等) <u>への避難や</u>、少しでも命が助かる可能性の高い避難行動として、<u>「屋内での安全確保措置」</u>(屋内のより安全な場所への移動) <u>をとる。</u>
避難指示 (緊急)	<ul style="list-style-type: none"> ・避難の準備判断の遅れ等により、立ち退き避難を躊躇していた場合は、<u>直ちに立ち退き避難する。</u> ・指定緊急避難場所への <u>立ち退き避難はかえって命に危険を及ぼしかねないと自ら判断する場合には</u>、近隣のより安全な建物等への避難や、少しでも命が助かる可能性の高い避難行動として、<u>屋内でもより安全な場所へ移動する安全確保措置をとる。</u>

3. 避難情報の活用

～ [When] 気象警報等と避難勧告の発表タイミング～



※避難勧告等の判断基準設定の一例は、内閣府 避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン(平成27年8月)を基に作成

○指定緊急避難場所（※市町村が指定）

災害の危険から命を守るために緊急的に避難をする場所
土砂災害、洪水、津波、地震等のハザード別に指定



土砂災害に対応した指定緊急避難所

○指定避難所（※市町村が指定）

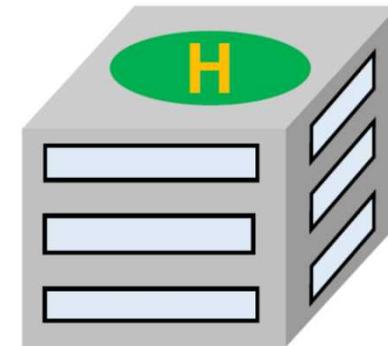
災害の危険に伴い避難をしてきた人々が一定期間滞在する場所



ここへの早めの避難が原則

○「指定緊急避難場所」(※市町村が指定)

- ・災害の危険から命を守るために緊急的に避難をする場所
- ・土砂災害、洪水等のハザード別に異なることに注意



大雨等により指定緊急避難場所までの移動が危険な状況では

○「緊急的な待避場所」

- ・自らの判断で「近隣の堅牢な建物」(近隣の鉄筋コンクリート造の建物等)に緊急的に避難することもあり得る
- ・そのため平時から適切な待避場所を確保しておくことが必要



近隣の鉄筋コンクリート造の建物

外出すら危険な状況では

○「屋内における安全確保」(垂直避難)

- ・自宅内の上層階で山からできるだけ離れた部屋等に移動



総合的な土砂災害対策の推進について(報告)参考資料(中央防災会議 総合的な土砂災害検討ワーキンググループ:平成27年6月)

URL: <http://www.bousai.go.jp/fusuigai/dosyaworking/index.html>

1. 災害リスクの把握

2. 防災情報の入手

3. 避難情報の活用

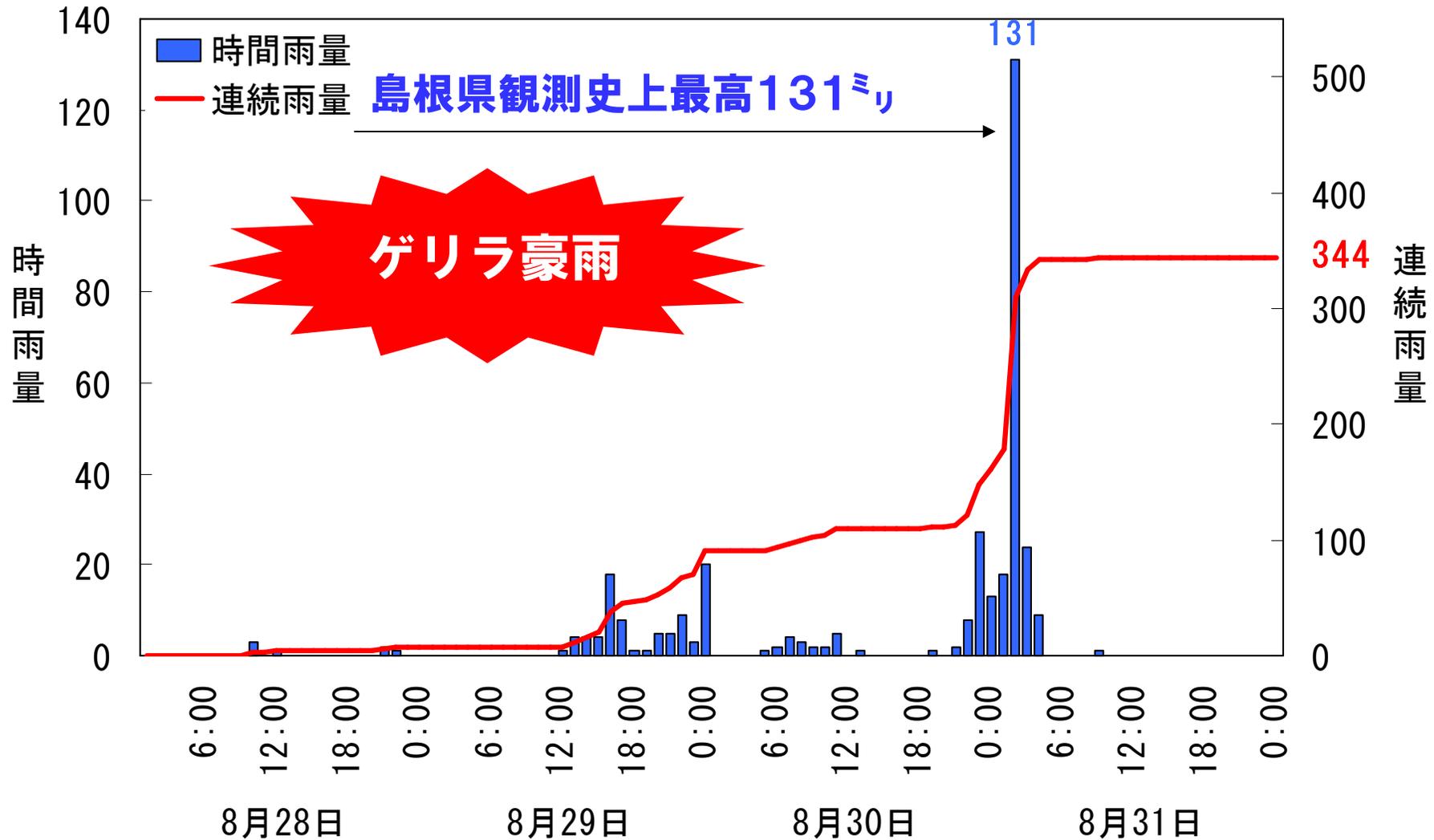
4. 避難確保計画の作成

[避難計画策定の留意事項]

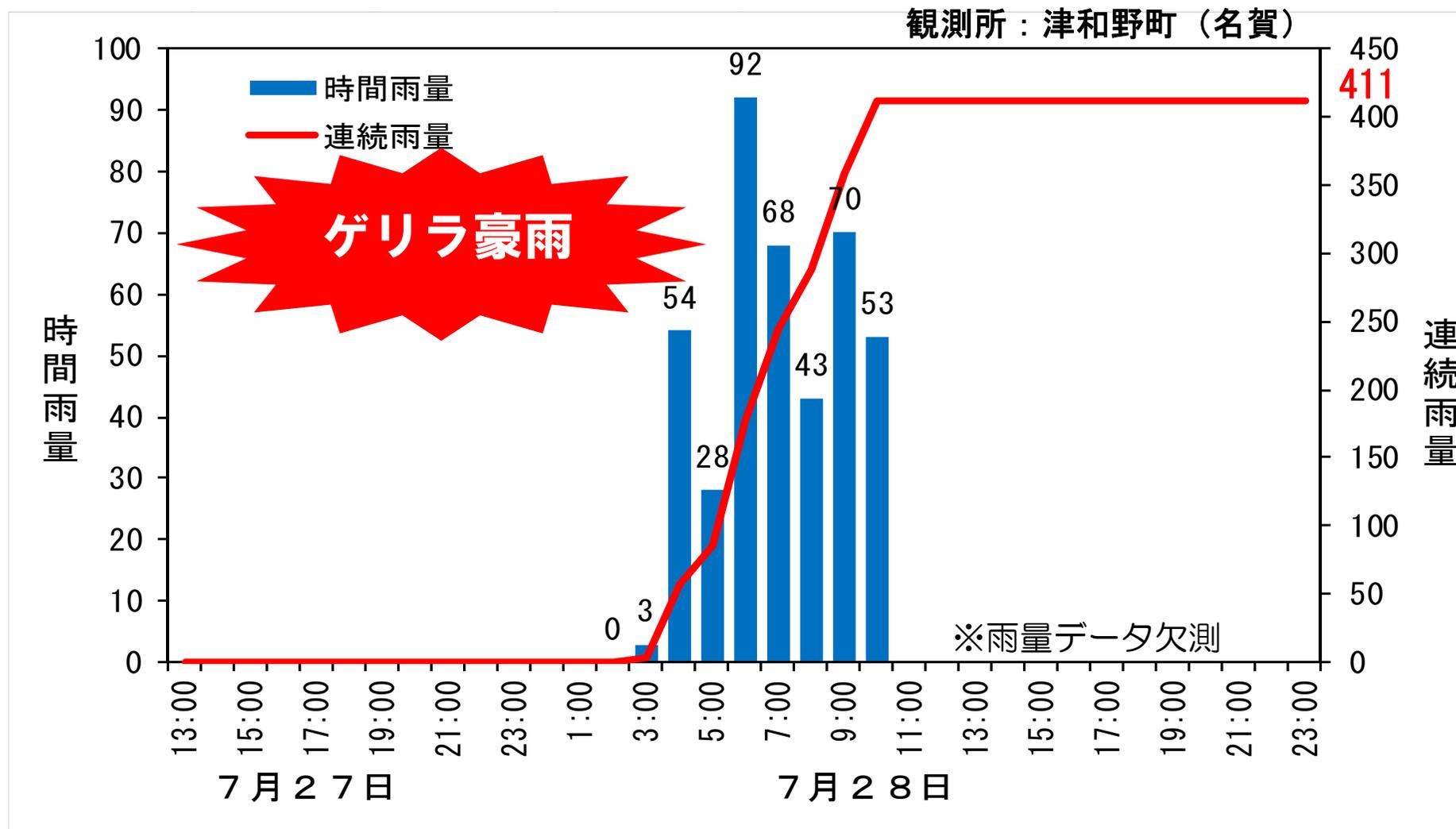
- ① 施設の立地条件と想定される土砂災害のリスクの確認 [Where]
- ② 情報の入手方法をその発信者に確認するとともに、受けた情報を伝達する相手及びその方法を定める [When]
- ③ 施設職員の参集基準や役割分担等の防災体制
- ④ 施設内の垂直避難も含めた施設利用者ごとの避難場所・避難経路、避難方法を定めるとともに、避難先での場所を確保する [How]
- ⑤ 避難誘導に関する責任者の明確化
- ⑥ これらの計画を避難経路図等にわかりやすくまとめる [Where]

◆平成19年8月隠岐豪雨

観測所：隠岐の島町（布施）



◆平成25年7月津和野豪雨



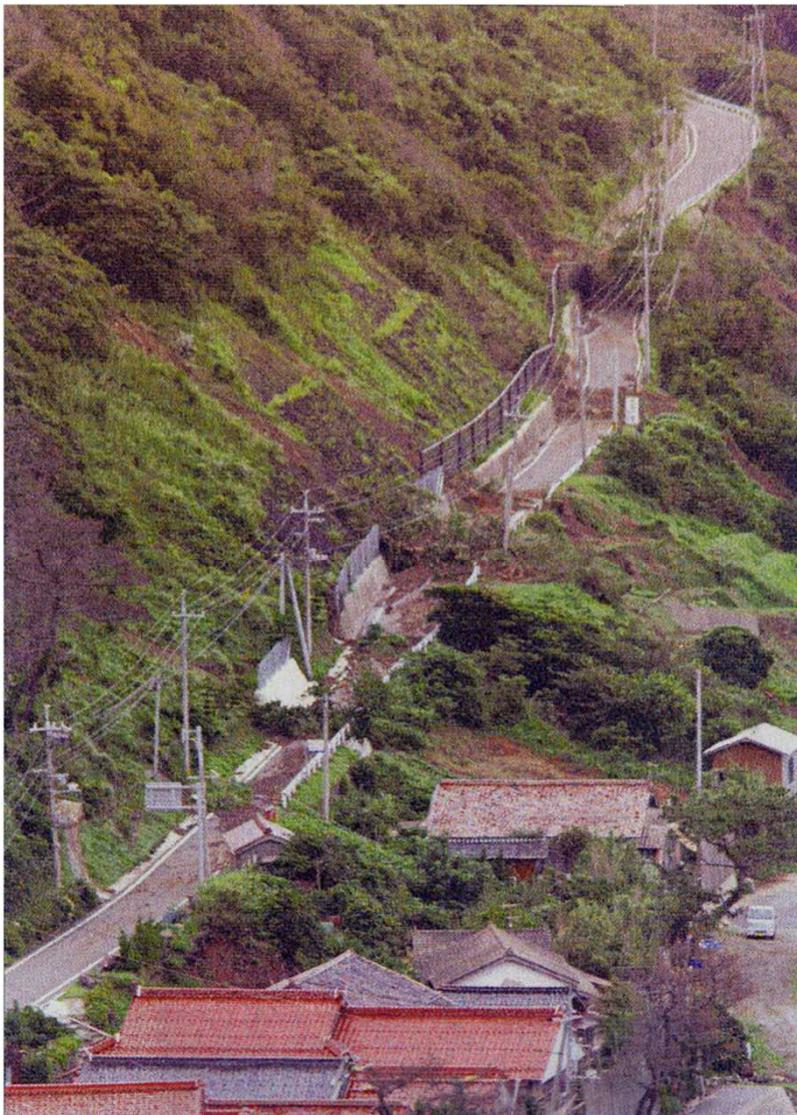
1. 夜間・未明に集中豪雨

- ▶▶ 職員が少ない時間帯
- ▶▶ 避難に危険が伴う

2. 長雨タイプからゲリラ豪雨に

- ▶▶ 準備が出来ない・対応が遅れる
- ▶▶ 避難に危険が伴う

様々なケースを想定した備えが必要



避難経路にこんな所はありませんか？



平成28年7月 大田市

山側にある窓を突き破り
土砂が浴室や居間に流入





平成25年8月 江津市

壁を突き破り大量の土砂が
1階部分に流れ込む



■避難に危険が伴う場合

- ▶▶夜間で様子がわからない、暴風雨の最中
- ▶▶避難経路の川が氾濫、倒木が多数・・・

■危険や不安を感じた場合

- ▶▶いつもより強い雨、裏山が心配・・・
- ▶▶寝てる間に雨が強くなりそう

1階よりも2階へ！

山側の部屋は避ける！



「建物の構造や窓、部屋の配置の確認を」

〇〇〇〇 土砂災害警戒避難体制

大雨時の対応



ステップ1

避難準備【気象情報の入手】

- 1) テレビ、ラジオ
 - 2) 防災情報メールからの情報の入手
 - 3) インターネット
 - ①気象庁
(レーダ雨量、今後の降雨予測を確認)
<http://www.jma-net.go.jp/〇〇〇〇/>
 - ②〇〇の土砂災害警戒情報
県〇〇の宝沢雨量局の降雨状況を確認)
<http://www.kasem.pref.〇〇〇〇〇.jp/sabou/>
- 【大雨警報、洪水警報、土砂災害警戒情報に注意！】

ステップ2

避難開始の判断

- 判断基準
- 1) 土砂災害警戒情報が発表され、かつ、
〇〇、〇〇の雨量局で大雨が観測されている。
 - 2) 近くで土砂災害が起きた。
 - 3) 〇〇沢に土砂災害の前兆現象が見られた。
(山鳴り、沢水の急激な濁りなど)
- ※判断に迷ったら、〇〇市、県、気象台に確認。

ステップ3

「避難開始」の
館内アナウンス

**1階部分は土石流災害の危険があります。
すみやかに
2階以上に避難して下さい。**

避難

ステップ4

「避難完了」の確認、報告

- 1) 避難本部(ケアハウス2階)への報告
- 2) 施設入居者の家族へ連絡
- 3) 〇〇市(総務部防災安全課)への報告
XXX-XXXX(内
XXXX)
- 4) 国土交通省(〇〇〇〇〇〇〇)

4. 避難確保計画の作成 ～土砂災害・全国統一防災訓練～

・平成28年6月5日(日)は「土砂災害・全国防災訓練」の統一訓練日として、全国約280市町村において、土砂災害に係る防災訓練を実施（参加市町村数 対前年度1.04倍）。

【主な実施内容】

- ・災害時要配慮者を対象とした避難支援の確認や搬送訓練を実施。
- ・住民の避難誘導訓練及び砂防ボランティアによる土砂災害危険箇所点検訓練を実施。
- ・訓練にあわせて、地域住民とハザードマップ等を用いた避難行動の確認。

【実施例①】 災害時要配慮者を対象とした避難支援や搬送訓練



施設管理者と連携した避難誘導確認
はんのうし
(埼玉県飯能市)



搬送訓練
そおし
(鹿児島県曾於市)

【実施例③】 訓練にあわせて、地域住民とハザードマップ等を用いた避難行動の確認



各種防災情報の意味と求められる避難行動を周知
たかしまし
(滋賀県高島市)



ハザードマップを用いた避難行動の確認
しんじょうむら
(岡山県新庄村)

【実施例②】 住民の避難誘導訓練及び砂防ボランティアによる危険箇所点検訓練

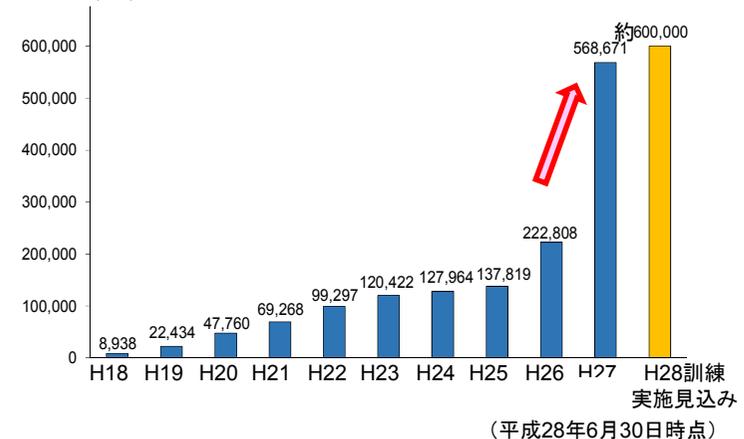


消防団による避難誘導訓練
ふじさとまち
(秋田県藤里町)



砂防ボランティアによる危険箇所点検
とよかわし
(愛知県豊川市)

訓練参加者数
(人)



島根県砂防課では土砂災害防止のための啓発活動として出前講座「土砂災害防止学習会」を開催しています。



「開催希望があれば砂防課までご連絡を」

砂防課 TEL (0852) 22-6261 FAX (0852) 22-5788

E-mail: dosha-saigai@pref.shimane.lg.jp

最後に、適切な避難に向けてのお願い

- ①災害リスクを知ること。
- ②避難に資するため、防災情報を入手すること。
- ③避難情報の意味を理解するとともに、
避難に時間を要することを考慮し、「避難準備・高齢者等避難開始」の段階で避難を開始すること。
- ④適切な避難に向けて、避難確保計画の作成
及び訓練の実施をすること。

避難情報と求められる行動について(参考)

	立ち退き避難が必要な住民等に求められる行動
避難準備情報	<ul style="list-style-type: none"> ・(災害時)要配慮者は、立ち退き避難する。 ・立ち退き避難の準備を整えるとともに、以後の防災気象情報、水位情報等に注意を払い、自発的に避難を開始することが望ましい(避難準備情報の段階から主要な指定緊急避難場所が開設され始める)。 ・特に、他の水災害と比較して突発性が高く予測が困難な土砂災害については、避難準備が整い次第、土砂災害に対応した開設済みの指定緊急避難場所へ立ち退き避難することが強く望まれる。
避難勧告	<ul style="list-style-type: none"> ・予想される災害に対応した指定緊急避難場所へ立ち退き避難する(ただし、土砂災害や水位周知河川、小河川・下水道等(避難勧告発令の対象とした場合)による浸水については、突発性が高く精確な事前予測が困難であるため、指定緊急避難場所の開設を終える前に、避難勧告が発令される場合があることに留意が必要である)。 ・小河川・下水道等(避難勧告発令の対象とした場合)による浸水については、危険な区域が地下空間や局所的に低い土地に限定されるため、地下空間利用者等は安全な区域に速やかに移動する。 ・指定緊急避難場所への立ち退き避難はかえって命に危険を及ぼしかねないと自ら判断する場合には、「緊急的な待避場所」(近隣のより安全な場所、より安全な建物等)への避難や、少しでも命が助かる可能性の高い避難行動として、「屋内での安全確保措置」(屋内のより安全な場所への移動)をとる。
避難指示	<ul style="list-style-type: none"> ・避難の準備や判断の遅れ等により、立ち退き避難を躊躇していた場合は、直ちに立ち退き避難する。 ・指定緊急避難場所への立ち退き避難はかえって命に危険を及ぼしかねないと自ら判断する場合には、近隣のより安全な建物等への避難や、少しでも命が助かる可能性の高い避難行動として、屋内でもより安全な場所へ移動する安全確保措置をとる。 ・津波災害から、立ち退き避難する。